



学校だより

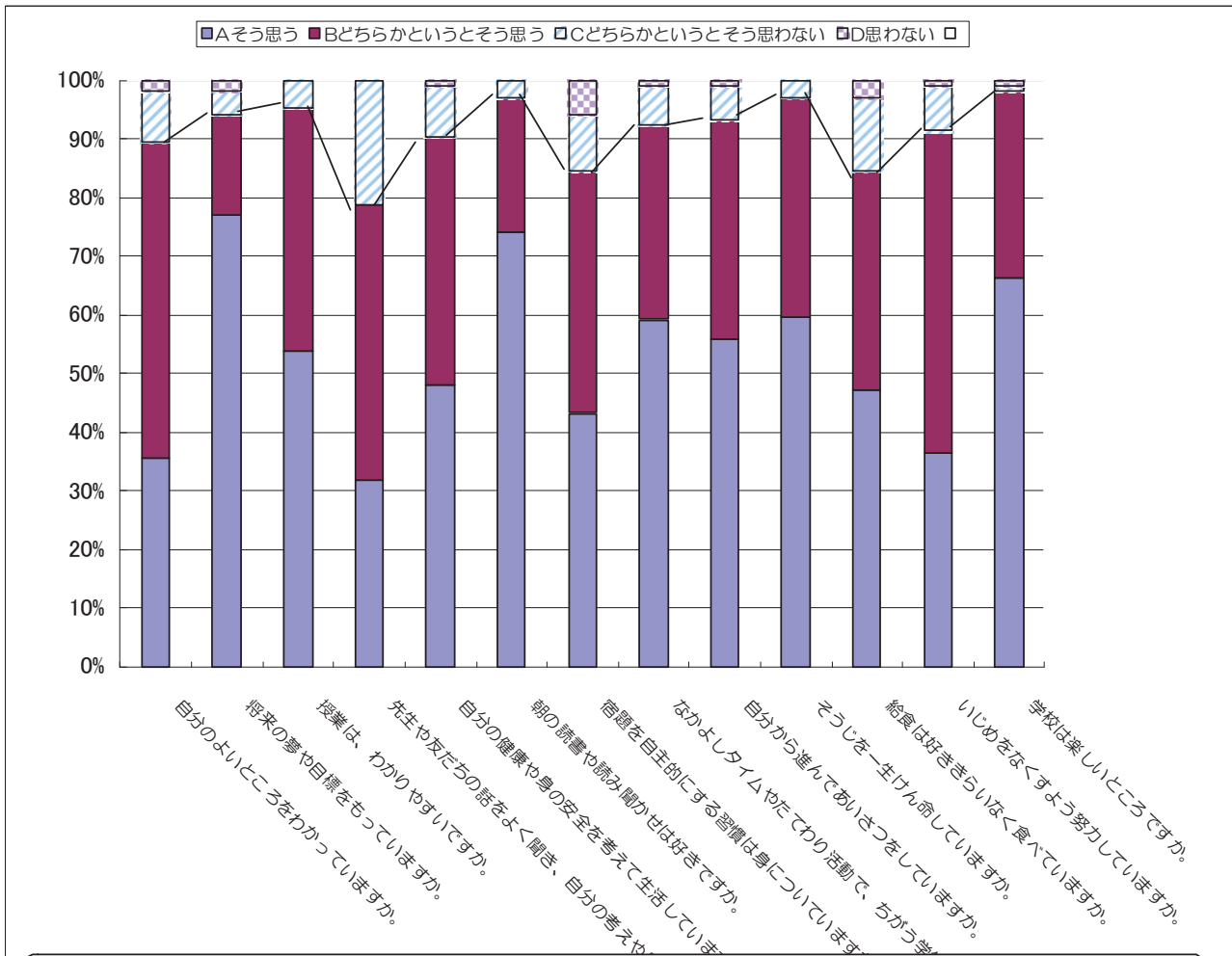
平成 26 年 1 月 17 日

四日市市立小山田小学校

♪♪♪ 学校アンケート・児童アンケートの結果です。 ♪♪♪

新しい年が始まり、子どもたちは気持ちを新たに目標を抱いて学習に励んでいます。校内を巡回していると、学習中の子どもたちの姿勢のよさに感心します。とても落ち着いた学習姿勢です。

平成25年度 児童アンケート（456年）



考察

どの項目も、「そう思う」「どちらかというと思う」を合わせた肯定的な回答が多いように思います。

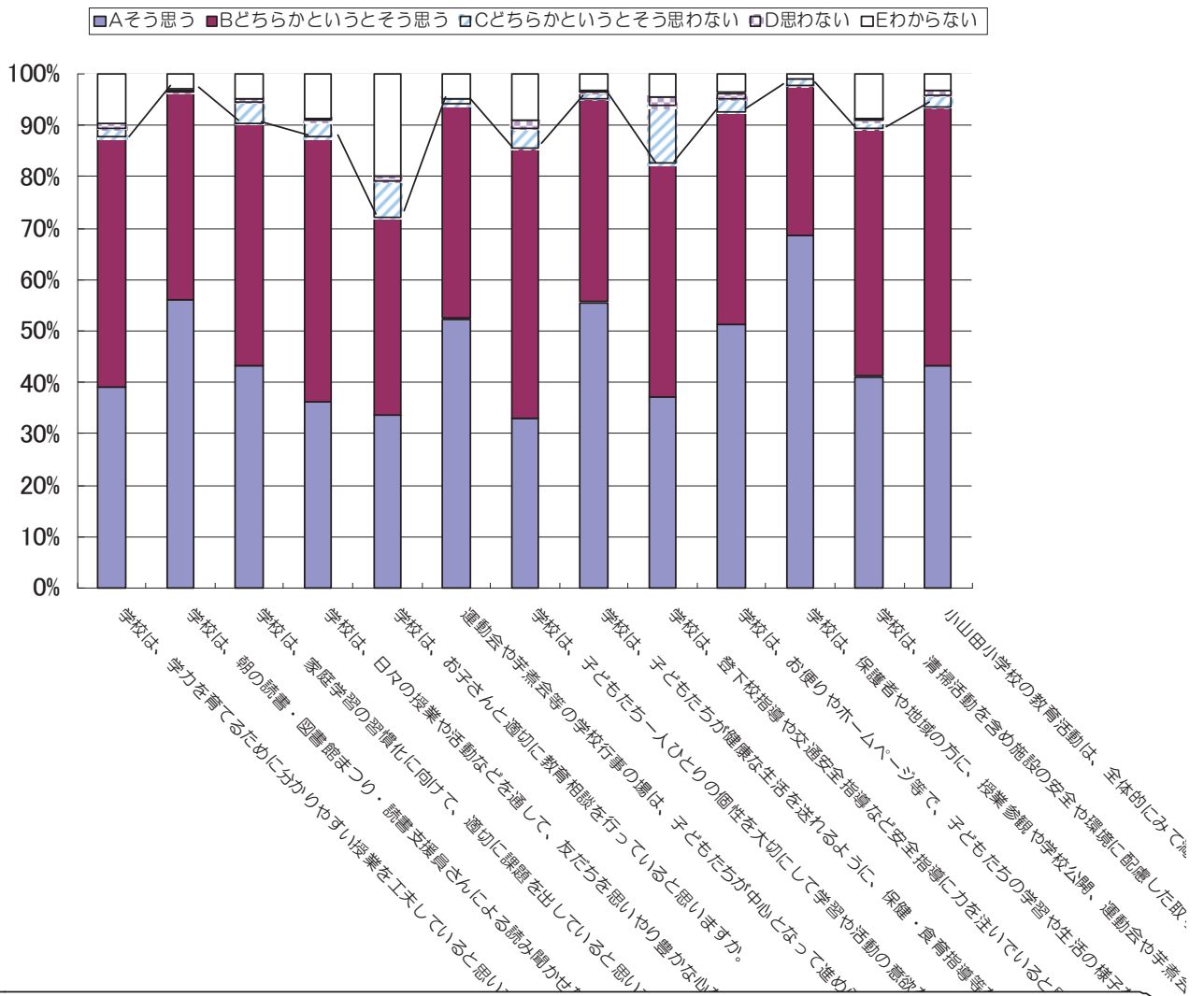
「学校は楽しいところ」については、ほとんどが肯定的ですが、子どもたちの2%が勉強のことや友だちのことで悩んでいます。学校では、できる限り子どもたち一人ひとりの様子を観察して、様子の変化に敏感になることを心がけています。しかし、気づかなかったり見落としてしまったりする場合も多くあります。家庭で気づかれたことを早いうちに担任まで知らせていただくと助かります。

「将来の夢や目標を持っている」「授業はわかりやすい」「朝の読書や読み聞かせは好き」「そうじを一生懸命している」の項目も、肯定的に感じている割合が高いです。特に「将来の夢や目標を持っている」は、かなり高い傾向にあるように思います。

「先生や友だちの話をよく聞き、自分の考えや思いを話している」は、子どもたちの20%が自信なげに感じています。将来、自己を表現する力や対話する力が必要となることから、学校では『学び合いの授業づくり』を研修のテーマにして授業研究会を重ねています。子どもたちが自信を持って表現することができるように、職員は研鑽を深めています。

(文責 鳥羽)

平成25年度 学校アンケート（保護者）結果



考察

保護者アンケート「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた肯定的な意見を多くいただき、学校を温かく見守っていただいていることを改めて感じました。

質問の内容が判断できかねて「わからない」と回答の多い「学校は、お子さんと適切に教育相談を行っているか」については、保護者の8%の方が課題があると感じられています。「もっと子どもの声を聞いてほしい」と指導する側の姿勢を示唆されたものと受け止め、時間的な余裕をもって十分に聞き取りを行うことを職員間で改めて確認しました。

また、「学校は、登下校指導や交通安全指導などの安全指導に力を注いでいるか」の項目は、13%の方が課題があると感じられています。下校時の子どもたちの様子として、歩道を歩いていない、横に広がって歩く、集団から離れているなどのことが意見として書かれていました。また、人を思いやるとか命の大切さを学ぶような授業をもっと増やしてほしいという意見もありました。学校では、下校パトロールの回数を増やし、安全な歩き方の指導を重ねたいと思います。

心を耕す学習や命の学習など子どもたちの将来に関わる学習については、内容を変えながら繰り返し学習を積み重ねています。教科の他に、地域学習や体験学習などの総合的な学習、人権学習、道徳、保健や食の学習、安全の学習、学級集団づくりなどを系統的計画的に行っています。

(文責 鳥羽)